

## 施設・設備基準

### 1 ファシリティ要件

#### (1) 法令等

- ①情報システム安全対策基準(平成7年8月29日制定(通商産業省告示第518号)平成9年9月24日最終改正(通商産業省告示第536号))の条件を満たしているもの。
- ②情報セキュリティマネジメントシステム適合性評価制度(ISMS)(財)日本情報処理開発協会)における認定を受けていること。
- ③LGWAN-ASPファシリティサービスリストに登録されていること。
- ④LGWAN-ASPホスティングサービスリストに登録されていること。

#### (2) 設置環境

- ①機器の増設等を考慮した、十分に拡張性を有する施設であること。
- ②建築基準法や消防法に準拠した火災報知機システムやN2ガスまたは新ガス等による消火設備が設置されていること。
- ③超高感度煙監視システムによる対策を実施していること。

#### (3) 電力設備

- 24時間365日サービス提供可能な電源設備(自家発電装置、無停電装置等)を有すること。

#### (4) 空調設備

- ①24時間365日サービス提供可能な空調設備を有すること。
- ②適正な温度や湿度に安定して保持できること。

#### (5) 災害対策

- ①地震、水害及び落電等の自然災害への対策がなされていること。
- ②震度7クラスへの耐震性を有すること。
- ③災害復旧を中心とした事業継続計画(BCP)が策定されており適用可能であること。
- ④免震フリーアクセス床を採用していること。
- ⑤災害時に燃料供給を優先的かつ継続的に受けられる契約を複数の燃料供給会社と締結していること。

#### (6) セキュリティ対策

- ①ICカード及び生体認証等によりデータセンターへの入退室を制限するとともに入退室者の記録をとり長期保存すること。
- ②IDS/IPS(不正侵入探知・防御)及びファイアウォール・フィルタリング機能等を有し、障害イベント発生時はメール等による通報ができる仕組みを有すること。
- ③本業務を提供するサーバの設置場所を第三者に公表しないこと。

#### (7) システム運用

- ①システムの稼働時間帯における運用監視体制や仕組みを提供できること。
- ②障害時におけるシステム復旧を迅速にできる体制や仕組みを提供できること。
- ③システムデータの遠隔地保管が実施可能であること。

#### (8) 施設立地

- 日本国内法令が及ぶ日本国内に設置されており、自然災害の影響が少ないこと。

## 2 ネットワーク要件

### (1) 事業者（受注者）、三重県（発注者（入札情報サービス以外））との回線

- ①受注者側ネットワークはインターネット接続とし、発注者（入札情報サービス以外）からのネットワークは三重県行政WANからインターネット接続とし、システムが利用可能であること。
- ②機密性が必要とされるデータに対しては、HTTPS等による暗号化通信により接続が行えるものであること。
- ③ネットワーク機器は、IPv6への対応が可能なものであること。

### (2) 三重県（発注者（入札情報サービス））との回線

- ①発注者側（入札情報サービス）からのネットワークは、三重県行政WANからLGWANに接続し、システムが利用可能であること。なお、データセンターからLGWANへの接続にかかる回線及び機器については、本調達範囲内とする。
- ②機密性が必要とされるデータに対しては、HTTPS等による暗号化通信により接続が行えるものであること。
- ③ネットワーク機器は、IPv6への対応が可能なものであること。

### (3) 受託者との回線

リモート接続やサーバ監視等の目的で、受託者とデータセンターを結ぶ回線及び機器を準備する必要がある場合は、その費用も受託者の負担とする。